



世界へのプレゼントになろう

高岡ロータリークラブ

2015/9/24

会長/本間比呂詩 幹事/鞍野誠

Be a gift to the world

No.12

例会日：木曜日 12:30~13:30 創立：1951(S.26)/11/15 チャーターN：1952(S.27)/4/15 創立順位：No.68

司会 塩崎(吉)会場監督 点鐘 本間 会長

ロータリーソング

幹事ゲスト

加越能バス株式会社 代表取締役社長 稲田祐治 氏

会長挨拶/報告

■誕生祝 金森健祐 君 [9/24・53才]

■草木健会員の退会挨拶と記念品贈呈

幹事報告

■赤い羽根共同募金協力

■草木会員の送別会⇒9/28(月) 割烹日和 18:00~

ニコニコBOX < 9件 26,000円

本間会長/本日は会員卓話です。加茂輝隆さんどうぞよろしくお願ひ致します。

山本(毅)君/稲田祐治様を幹事ゲストにお迎えして。お久しぶりです。

鞍野君/本日 幹事ゲストとして加越能バス社長稲田氏をお迎えしております。よろしくお願ひします。草木さん有難うございました。

二口君/稲田様ようこそ高岡 RC へ。またよろしくお願ひします。本日所用により初めて早退させて頂きます。

草木君/今月末で退会いたします。今日の例会が最後になります。お世話になりました。わずか1年あまりでしたが、大変勉強になりました。有難うございました。

竹中君・吉岡君/加茂さん 本日の卓話楽しみにしております。

加茂さん/本日卓話させて頂きます。

金森君/誕生祝有難うございます。加茂さんの卓話楽しみにしていましたが、本日所用のため欠席します。

今後のプログラム等予定

- 10/1 飲食店経営サポートとやま
会長 鎌谷隆一 氏
- 10/8 職場例会
例会 とやま自遊館 12:30~
見学 チューリップテレビ 放送センター
- 10/15 富山大学芸術文化学部
准教授 辻合秀一 氏
- 10/22 金沢大学大学院教授 佐藤純 氏
(米山奨学生 Olena さんの指導教授)
- 10/29 クラブ定款第6条第1節Cにより「取消」

出席報告 7/1 期初 70名 (内名誉会員2名)

正会員/70名 出席免除/4名 (本日出席1名)

本日の出席者 (MU 含)/50名

本日の出席率/74.62% 前々回修正出席率/100%

本日のプログラム

昨今の林業事業と分収造林の現状

加茂輝隆 氏



日本の森林は国土の 2/3 を占めています。

森林は、国土の保全・水源の涵養・自然環境の保全・地球温暖化の防止・木材の供給等の多面的な機能を通じて、国民に様々な恩恵をもたらしている。

その概要を見る上で、様々な所有形態を通して、いくつかの異なる視点で眺めてみよう。

- ① 国有林-31%・公有林-11%・民有林-48%
- ・無立木地-10%
- ② 天然林-50%・人工林-40%
- ・無立木地-10%
- ③ 保安林-48%・一般林-42%
- ・無立木地-10%

さて、日本の総面積は、3,770 万ヘクタールでその 2/3 は、2,500 万ヘクタールであり、②の人工林 40%とは、1,000 万ヘクタールに当たり内 800 万ヘクタールが民有林でこれは、民有林 1,200 万ヘクタールの 6 割が人工林となっている。

この人工林の内、約半数の 400 万ヘクタールが、戦後 20 年の間に伐採、植林されたものです。

この戦後の旺盛な木材需要を満たす為、昭和 30 年から木材の一部自由化が始まり、昭和 39 年には完全自由化となりました。これに伴い国内の木材価格は、徐々に下落し、植林はするものの、その後の資金難による保育不足が深刻化する中、たとえ個人所有の山林であろうとも、森林は、国民全体の財産であり、先に掲げた森林の多面的機能を十分に発揮させる為にも、適切な管理が必要でした。その一つの手段として、分収造林があります。

分収造林は、私有林に公費を注入する見返りとして、成林木の売却収入から一定の割合で利益を回収する方法で、多年にわたる森林計画作成の元、実施されるものであり、現在の林政を支える一端になってはいますが、その抱える問題(木材価格の低迷・林業労働者の不足等)も多く、今後様々な視点からの議論が必要とされています。

